

平成18年度 当初予算

一般会計は 65億4,460万円

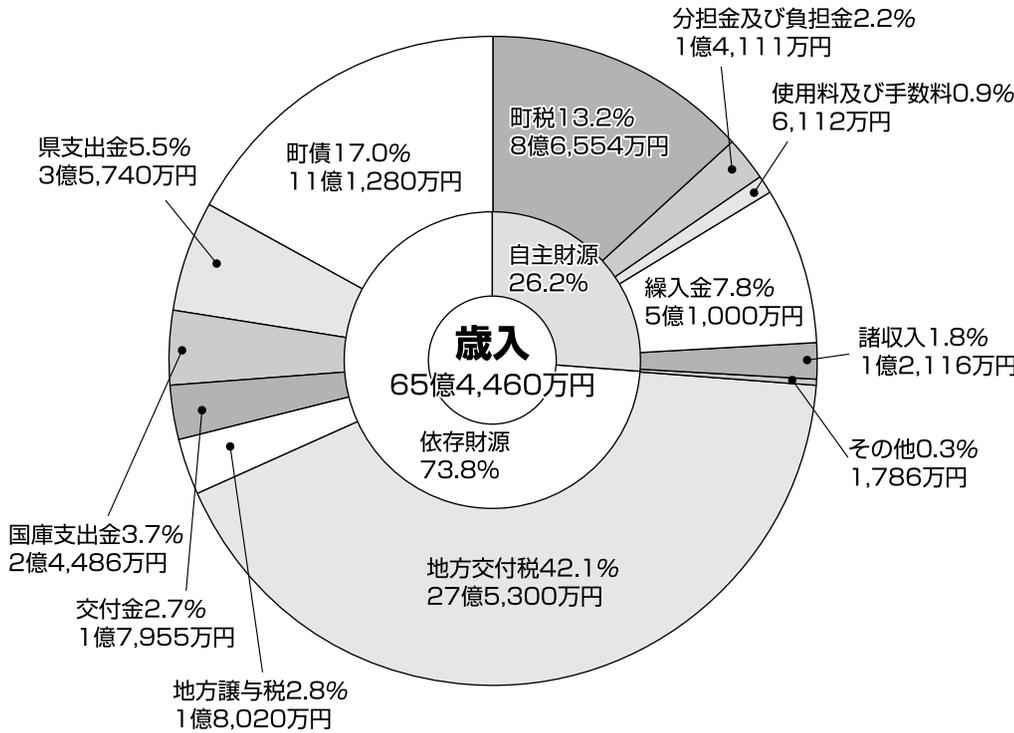
3月9日から23日まで3月定例議会が開かれ、平成18年度の南部町一般会計予算等が審議され、議決されました。

平成18年度予算については、三位一体改革による地方交付税の減額などきびしい地方財政状況の中、審議中の「南部町総合計画」や「行政改革大綱」を基本として編成に当たりました。改革できるものは改革し、効果の少ないものは切り捨てるなど、取捨選択し効率的な事業推進に努め、事業全体の見直しを行っています。

その結果、一般会計は前年度予算と

比較して1億9,040万円の減額となりましたが、財源不足を補うため、最終的に5億1,000万円の基金を取り崩す結果となり、基金の残りも約9億円となっています。今後とも健全な財政運営を目指し、財政推計の見直しを行い、行財政改革の推進に努めます。

一般会計



用語の解説

- 【町税】** 町民の皆さんから納めていただく税金や会社の法人税など
- 【繰入金】** 各種基金などから一般会計へ繰り入れた財源
- 【諸収入】** 他の収入科目に含まれない収入を包括したお金
- 【地方交付税】** 町の財政規模に応じて、一定の基準に基づき国から交付された財源
- 【国庫(県)支出金】** 事業に対して国(県)から交付された財源
- 【町債】** 事業を行うために借り入れたお金

会計別予算の状況

特別会計 33億5,144万円

国民健康保険事業特別会計	10億5,700万円	建設残土処分事業特別会計	48万円
老人保健特別会計	15億8,288万円	浄化槽整備事業特別会計	9,692万円
住宅資金貸付事業特別会計	2,847万円	公共下水道事業特別会計	2億6,839万円
簡易水道事業特別会計	5,512万円	介護サービス事業特別会計	3,268万円
農業集落排水事業特別会計	2億2,400万円	墓苑事業特別会計	550万円

企業会計

水道事業会計	病院事業会計	在宅支援事業会計
1億4,266万円	21億8,216万円	2,133万円

一般会計

歳出の説明

() は前年度比較
△は減

【議会費】

7,959万円 (△31万円)
議会の活動に必要な経費

【総務費】

16億977万円 (△7,319万円)
住民票・戸籍の発行、選挙関係ほか、一般的な管理事務・企画調整に必要な経費

【民生費】

12億1,400万円 (△1億1,166万円)
町民の皆さんの一定水準の生活と安定した社会生活を保障するのに必要な経費

- ・CATV施設整備関係 4億7,528万円
- ・電算管理事務費 4,529万円
- ・定住促進対策事業 2,390万円
- ・介護保険対策事業 1億7,093万円
- ・自立支援介護給付事業 1億12万円

【土木費】

4億401万円 (9,659万円)
道路・公園・河川などの整備のための経費

- ・倭小西線 5,000万円
- ・賀祥今長線 2,502万円
- ・大池線 2,000万円
- ・町営住宅改築(城山住宅) 1億4,551万円

【商工費】

2,328万円 (△189万円)
観光振興、商工振興、企業支援のための経費

- ・商工会補助 326万円
- ・中小企業融資 1,400万円

【農林水産業費】

5億7,000万円 (△1億7175万円)
農業振興事業等の農林水産業のための経費

- ・中山間地域等直接支払推進事業 3,907万円
- ・新農業水利システム保全対策事業 2,320万円
- ・チャレンジプラン支援事業 1,671万円
- ・地籍調査事業 1,150万円

【衛生費】

6億423万円 (△1億2,315万円)
町民の皆さんの健康で衛生的な生活環境を保持するための経費

- ・児童手当事務 7,692万円
- ・各種検診関係 3,598万円
- ・ごみ処理費 1億2,730万円
- ・西伯病院補助金 2億3,931万円

【消防費】

3,759万円 (692万円)
消防活動や災害防除のための経費

- ・消防ポンプ整備 168万円
- ・田住地区防火水槽新設工事 719万円

【教育費】

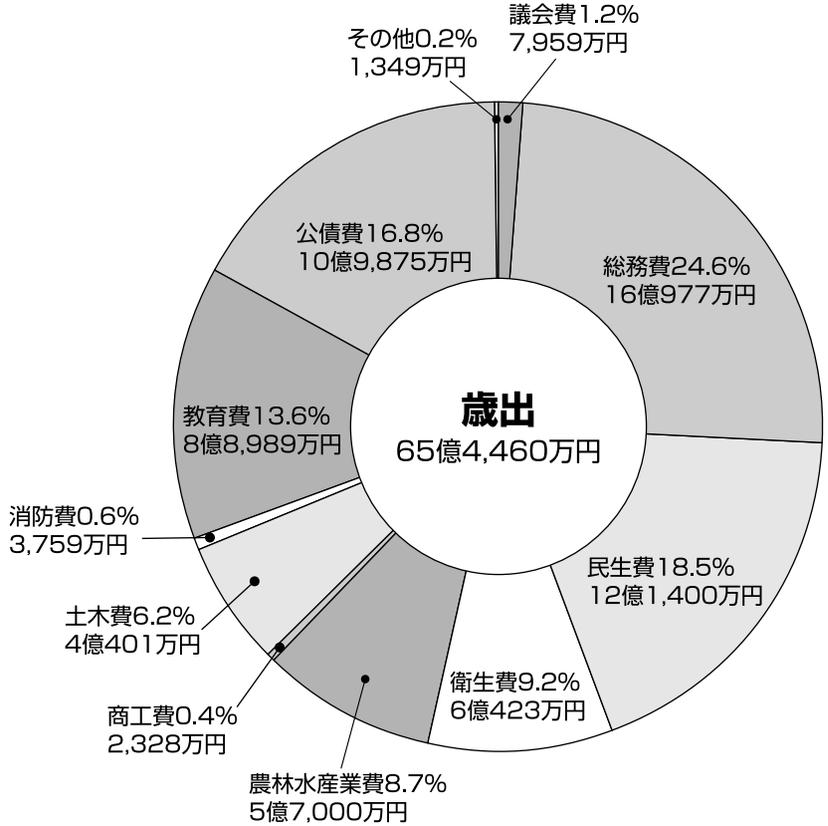
8億8,989万円 (8,086万円)
小中学校、社会教育等の教育のための経費

- ・給食センター改築工事 3億4,200万円
- ・通学定期券発行事業 9,789万円
- ・外国青年招致事業 1,600万円

【公債費】

10億9,875万円 (1億735万円)
事業を行うために借り入れたお金の償還金

- ・給食センター改築工事 3億4,200万円
- ・通学定期券発行事業 9,789万円
- ・外国青年招致事業 1,600万円



改築予定の城山住宅